

夏に快適走行

風を導き、息を出す。オープンフェイス感覚FFS

夏場にフルフェイスの中で吐く息は、①内部の蒸し暑さを増幅する。②滞留して、息苦しさを覚える。③雨の日は、曇りの原因になる。とよいことはありません。



FFS(フリーフローシステム)は、ホホ下をしっかりとホールドしながらも、その横に吐く息の通り道进行け、ヘルメット下部の整流と、マウスシャッターから導かれる風を利用して、吐いた息が、直ちにヘルメット下部から外部へ流れるシステムです。

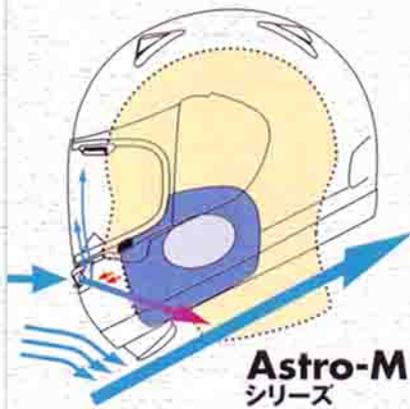


FFS仕様のフルフェイスでは、口元が快適なのは無論のこと、頭部のFFダクト2やディフューザーシステムを併用することで、ヘルメット全体に快適な風が流れ、夏場にも、走行中に蒸し暑さを感じることはありません。



FFSは、アライを使用する多くのトップレー

吐いた息がF.F.S.によって整流され、常にフレッシュな空気が口元に入る



Mマウスシャッター全開



活性炭フィルター

サーも使用しています。ストレートで伏せた状態で呼吸がしやすく、コーナーへ飛び込む際にも、ヘルメットが振れることなく、フレッシュエアが口元に入ってくるのが、心地よいと高い評価を得ています。



FFSは、蒸し暑さ対策だけでなく、シールドの曇り止め効果、巻き込み風防止、風切り音の低減など、フルフェイスで感じる不快感を、大きく減少させています。



夏場にも、フルフェイスで快適に走れる。それがFFSの性能です。



ハイフィッティング内装